

2017年度 体育学研究科(体育学専攻) 博士後期課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	授業形態	単位	担当者名
スポーツ生理学特殊研究B	1年次秋学期 (2セメスター)	講義 ※演習含む	2	松本 孝朗、梅村 義久 荒牧 勇、北川 薫
<b>授業概要</b>				
運動生理学関連の各科目を基盤とし、各担当者の専門とする研究分野について、より高度な専門的知識、研究手法について演習形式で学習する。環境生理学(松本担当)、スポーツ脳科学(荒牧担当)、運動と骨代謝(梅村担当)、身体組成(北川担当)。				
<b>授業目標(到達目標)</b>				
スポーツ生理学研究(A～C)、スポーツ脳科学研究、スポーツ栄養学研究、温熱生理学研究などの各科目を基盤とし、スポーツ生理学のさらに高度な専門的知識、研究手法を学び、自立した研究を行う能力や高度の専門的業務に必要な能力を身に着ける。				
<b>成績評価方法・基準</b>				
授業への取組み状況、レポート等の提出状況を総合的に評価する。				
<b>教科書・教材・参考文献 等</b>				
[テキスト] 使用しない [参考文献] 適宜、紹介するが、北川担当分については「運動とスポーツの生理学改訂3版北川薫著(市村出版)」をいつも持参すること。				
<b>授業計画</b>				
	項目・内容			担当
1	スポーツ脳科学(ガイダンス)			荒牧勇
2	スポーツ脳科学(ニューロンと脳の構造)			荒牧勇
3	スポーツ脳科学(脳の機能局在)			荒牧勇
4	スポーツ脳科学(脳情報計測解析)			荒牧勇
5	スポーツ脳科学(パフォーマンスと脳)			荒牧勇
6	スポーツ脳科学(トレーニングと脳)			荒牧勇
7	スポーツ脳科学(トップアスリートの脳)			荒牧勇
8	身体組成(測定の原理)			北川薫
9	身体組成(測定法の比較)			北川薫
10	身体組成(日本人と外国人の身体組成)			北川薫
11	身体組成(体型指数、体格、肥満判定)			北川薫
12	身体組成(肥満者の身体組成と体力)			北川薫
13	身体組成(一般人のウエイトコントロール)			北川薫
14	身体組成(スポーツ競技者のウエイトコントロール)			北川薫
15	まとめ			松本、梅村 荒牧、北川
<b>履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)</b>				
運動生理学の専門家として、自立できるよう、努力を積み重ねて行きましょう。				